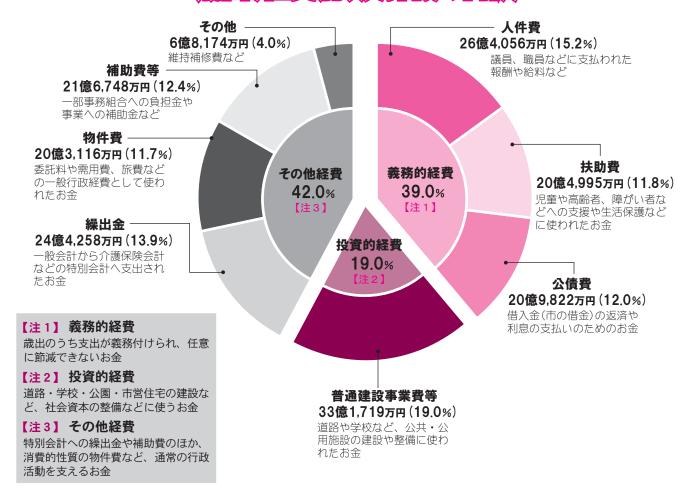
歳出(性質別)決算額の内訳



03 特別会計と水道事業会計

■特別会計の決算

会 計 名	歳入	歳出
国民健康保険会計	45億9,548万円	45億8,016万円
老人保健会計	3億7,943万円	3億3,234万円
介護保険会計	25億6,499万円	24億5,143万円
後期高齢者医療会計	3億9,181万円	3億7,782万円
下水道事業会計	42億7,453万円	42億 151万円
介護認定・障がい者自立支援認定審査会会計	3,751 万円	3,731 万円
合 計	122億4,375万円	119億8,057万円

■水道事業会計の決算

収 支 名	収入	支 出
収益的収支	12億9,651万円	11億4,066万円
資本的収支	2億4,121万円	6億5,946万円

※資本的収支の不足額は、過年度分損益勘定留保資金(建設費のために積み立てられたお金)などで対応しました

■特別会計の決算

特別会計(6会計)の決算額は、後期 高齢者医療制度の創設で、老人保健会 計が大幅に減少したことにより、前年 度と比較して歳入は、18億3千8百万 円(13.1%)の減、歳出は、17億8百3 万円(12.5%)の減となりました。

■ 水道事業会計の決算

収益的収支は、景気 後退などにより節水が 進み、給水収益が前年 度と比較して2%減少 しました。支出は、職 員数の削減など経営改 善に努めましたが、森



山浄水場改築事業に伴う旧施設や機械 整備などの解体処分による資産減耗費 が増えたため減益となりました。

また、資本的収支では、森山浄水場 改築事業がおおむね完了したため、前 年度と比較して収支ともに52%の減と なりました。